

Challenge The Next!

未来を創る 香川を造る

毎日通る通学路沿いのビルやマンション、川をまたぐ橋、ひっきりなしに車が通る国道…
普段、当たり前のように感じている生活の一コマ。
そんな日々の暮らしを縁の下の力持ちとして支える それが建設業のしごとです。
かつて、空を飛ぶ夢が「飛行機」に 海をまたぐ道が巨大な「橋」になったように
今はまだ絵空事としか思えない夢のまちも その実現に向けた熱い思いと
がむしゃらに挑戦し続ける行動力があれば いつかきっと、確かなカタチとなります。
共にふるさとの未来づくりにチャレンジしませんか!



県道高松志度線

We Support Your Potential!

これからの日本を支える「ものづくりの卵、たち」。
まだ目には見えないその潜在的な力が大輪の花を咲かせられるよう
建設業界の技術やノウハウ、経験を備えたさまざまなジャンルのプロが
若い力のポテンシャルを全力でサポートします。



観音寺市役所新庁舎
(観音寺市)
観音寺市の安全・安心なまちづくりの拠点として平成27年5月に開庁しました。訪れる誰もが安心して利用できるようユニバーサルデザインを幅広く取り入れたほか、利用の多い窓口部門を1階に集約。地震などの大規模災害への備えとして免震構造を採用。地域住民の安全・安心を確保するための防災拠点としての充実を図っています。



本津川西内井堰
(高松市)
香川県は、平成16年、17年と、戦後最大規模の浸水被害や土砂災害に見舞われ、尊い生命が失われ多くの住宅や公共土木施設などが甚大な被害を受けました。これを受けて、災害対策として洪水を防ぐための河道の拡幅や堤防等の整備、治水上で支障をきたすポットルネック箇所の改善、洪水を一時的に貯めるダム構築を一環として整備しました。



大宮橋
(琴平町)
丸亀平野を流れる金倉川に架かる大宮橋は、琴平町の幹線道路として利用されています。ごんびらさんへの参道にあるこの橋は大正11年、自然石により築造されたものですが、2013年に老朽化のため架け替えられました。先人の技術者から受け継いだ橋を未来へと伝え継ぐため、歴史的なデザインと新たな技術を融合させた橋です。



下条川・西条東川砂防ダム
(小豆島)
下条川と西条東川では山腹の崩壊により大量の土砂が急こう配で土石流の危険性が懸念されていました。また、土石流の発生が想定される区域には地域の避難所があり、発生時には甚大な被害が想定されていました。本砂防ダムは、土砂災害を未然に防ぐため、平成21年度から6年をかけて整備したものです。



国道11号バイパス
(東かがわ市)
香川県国道事務所が東かがわ市内の国道11号の渋滞緩和や事故防止など利便性・安全性などの向上を目的に、平成12年度から整備を進めてきた「一般国道11号 大内白鳥バイパス」のうちの、東かがわ市白鳥～東かがわ市市川東間の延長2.1kmが昨年度に続き暫定2車線で完成（延伸）し、平成27年3月29日（日）の午後3時に開通しました。



インターンシップで現場体験をする高校生